



夢こども基金

子どもへ渡す未来へのバトン

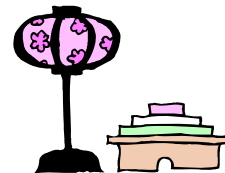
夢こども基金 ニュース

No.11

2007/2/13

発行編集者 特定非営利活動法人 石川こども環境教育学習基金
発行責任者 代表理事 青山 幸司
〒921-8034 金沢市泉野町4丁目9番5号

TEL&FAX: 076-245-9450
URL <http://yumekodomo.yupapa.net/>
E-mail: yumekodomo@yupapa.net



第4回理事会が開催されました

去る1月26日、金沢市長町研修館第一学習室において、第4回理事会が開催されました。

通常総会の議案として、平成18年活動報告書、同収支決算書、同監査報告、平成19年事業計画、同予算、役員改選について審議を行いました。

平成18年は6件210千円の活動支援を行い、これらの活動には延べ800程が参加して、このうち約500人が子どもたちであったこと、環境教育プログラムの整備では、出前講座の冊子とメニューを用意して、プログラムを利用しやすいようにしたことが報告されました。

また、平成19年度の事業計画(案)では、活動支援規模と登録団体数の増加を目指しており、今後も活発な事業を行うことが承認されました。

さらに、基金への寄付金が税控除の対象となる認定NPOへの登録を目指し、活動を進めることが承認されました。



通常総会と年次講演会の開催予定

第4回理事会では、平成19年3月10日(土)金沢市民芸術村において、午後1時半から平成19年度通常総会、同日午後3時から年次講演会「手づくり楽器で遊ぼう!」の開催を決定しました。

今回の講演会は、子どもの目線で行動するという、夢こども基金の原点に戻り、子どもたちを対象にした内容にすることになりました。

登録団体に加え、これまで自然学習等で活躍してきた仲間たちが協力して自然の素材や不用品を利用した楽器作りと音楽会で楽しんでもらう予定です。

タイムマシンクラブが冬季合宿

タイムマシンクラブ(金沢市、代表 舘 治子)は平成18年12月27~28日、キゴ山ふれあいの里で冬季合宿を行いました。



プログラムの「クッキー作り」ではグループみんなで協力して、準備や片付け、省エネの工夫をしました。また、「動物の宝探し」では、施設内に隠されたキゴ山にいる動物の生息地を見つけ、食べ物や棲みかについて学習しました。

さらに、翌日の「野外観察」では、熊の爪跡やリスが食べた松ぼっくりの食べかすを見つけたり、蛾の繭を見つけたりしました。

なお、タイムマシンクラブは、2000年から毎年8月に、廃校となった旧上平小学校を借りて、地区のお年寄りの方々との交流や自然観察(川の生き物観察)をメインに、エコクッキングやゴミ出しを考えた、エコキャンプを開催しています。

また、2002年からは子どもエコくらぶ全国大会や全国子どもエコサミットにも参加しており、息の長い、地道な活動に毎回参加する子どもたちも多く、地域の人々や自然とのふれあいの中で、子どもたちがたくましく成長していく姿がスタッフを勇気付けてくれているそうです。

「地域づくり円陣」で基金の仕組みを紹介

去る1月27日(土)こまつ芸術劇場うららにおいて、「石川地域づくり円陣 2006」(主催:石川まちづくり協会)が行われました。

夢こども基金は分科会において、基金の設立の経緯や事業内容、仕組み等、NPO法人としての活動内容を紹介してきました。

また、環境保全活動やまちづくり、地域おこしも、地域愛の醸成という大きな目的に向かっての活動であることをアピールしてきました。

さらに、NPO法人が増加する中で、資金不足や人材不足が組織の継続性を揺るがすこととなりますが、夢こども基金は収益事業は行っておらず、会費収入と寄付金による活動を行っており、組織の身の丈にあった資金調達や事業展開を考えるべきと、述べさせていただきました。

環境連携活動交流フォーラムに参加

2月8日には、石川県地場産業振興センターコンベンションホールにて、環境連携活動交流フォーラム(主催:石川県環境安全部)が開催されました。



金沢エコライフクラブの青海万里子代表は、パネリストとして出席し、企業からの支援により環境教育活動を展開していることを紹介しました。

また、夢こども基金は情報交流会に参加して、企業への活動紹介と登録団体の勧誘を行いました。

平成18年事業報告(抜粋)

(平成18年12月31日現在)

1. 事業の成果

No.	項 目	数 量
①	環境保全活動の支援件数	6件
②	登録団体の数	10団体
③	環境教育プログラムの開発	1件
④	ニュースレターの発行	4回

2. 事業の実施に関する事項

事 業 内 容	場 所	支出金額
●環境保全活動の支援事業		
河北潟親子カヌー体験とゴミ拾い	河北潟	15(千円)
浅野川周辺美化とアユつかみ	浅野川	70
ピオトープの補修	津幡町	20
ホテル鑑賞とゴミ拾い	七瀬川	20
河北潟一斉水質調査	河北潟	15
エコキャンプ	旧上平小	20
●環境教育プログラム開発事業		
出前授業の用具整備	金沢市	50
合計		210(千円)

3. 会計財産目録

科目・摘要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	18,227	
普通預金	343,087	
郵便振替貯金	27,270	
流動資産合計		388,584
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		388,584
II 負債の部		
1 流動負債		
仮受金 立替金		
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		388,584

●基金の概要

(平成19年1月末現在)

個人正会員数	企業正会員数	団体正会員数	登録団体数
38名	12社	—	10団体
企業正会員名	(株)アルテ島田、石川総合管理(株)、税理士法人泉が丘会計センター、(株)植宗園、(株)カワチオート (株)グルーヴィ、(株)ジャテック、(株)テレビ金沢、(株)プラスト、 (有)プラントエッジ アリソ増田事務所、(株)ミルコン金沢支店、(有)柚木草花園		

【編集後記】地域づくり円陣 2006に参加して、夢こども基金の設立経緯から基金の仕組み、活動までを振り返る機会を得ました。これからも、皆様から頂戴した会費や寄付金を使い、登録団体が実践する子どもたちへの環境教育活動を支援し、そのときの子どもたちの笑顔や歓声を会員の皆様に伝えてゆきたいと考えています。平成19年度も、変わらぬご支援の程宜しくお願いいたします。(事務局)

NPO法人夢こども基金